

美樂舎

B i G a K u S Y a
News letter

No. 312

会報 第 312 号 (平成 29 年 10 月発行)

東京都中央区銀座 1-13-4 大和銀座一ビル6F
K's Gallery 内

Tel:03-5159-0809 Fax:03-5579-9004

Mail:kgallery@eagle.ocn.ne.jp HP:http://bigakusya.com

第 336 回 (9 月) 例会

MOA 美術館 鑑賞と熱海名所めぐりツアー

2017 年 9 月 13 日 (水)

参加者：会員 4 名

会場：MOA 美術館



岡田茂吉賞

工芸を選考対象として、美術界の第一線で活躍する研究者や工芸家に、現在最も活躍されている作家 17 名が推薦され、大賞が 1 名選出される (本展パンフレットより)。

【幹事報告 片岡靖雄】

凡そ 7 年ぶりの MOA 美術館訪問です。平日ながら我々美樂舎シニア部隊は節目で頑張っていると自負しています。

MOA 美術館は、昔から名品を多数所有している美術館で、今回も、国宝色絵藤花文茶壺 (野々村仁清作) や重要文化財の仏像などが展示され、又作品撮影 OK には驚きました (7 年前は多分館内撮影は NG でした。)

今回の展示会は、工芸部門では権威ある展示会の一つであり、大賞林暁氏、その他招待者 16 名の先生方が展示されておりました。私は今回の受賞作家 17 人の中で、識別できた

のは林香君先生、深見陶冶氏、神農巖氏の陶芸家 3 名で、大賞の林暁氏他は知りませんでした。

参考展示作家では今泉今右衛門、徳田八十吉氏、(陶芸)、室瀬和美氏 (漆芸家)、杉本博司氏 (現代美術) が鑑賞出来、室瀬和美氏の蒔絵螺鈿ハープは特に注目しました。

久々 4 人で近くの駅前居酒屋で昼から懇親会を行い現地解散しました。